

胃の手術を受けられる患者様へ（入院診療・退院療養計画書）

患者ID 患者氏名 様 病名：胃疾患 症状：

	入院日から手術前日まで	手術日	
月日	/ ~ /	手術直前	手術直後
目標	①手術や入院に関してご不明な点は、ご遠慮なく看護師へおたずね下さい。 ②風邪などひかないようにご注意ください。		①痛みは我慢しないで看護師へお伝え下さい。 ②翌日からはベッド上での座位姿勢や歩行訓練を行いましょう。 ③「何か変だな？」と感じた時は、看護師へお知らせ下さい。
食事	食事は胃潰瘍食となります。糖尿病や心臓病、血圧等で食事制限されている場合は看護師へお知らせ下さい。 手術前日は 21時以降は絶食 になります。飲水に関しては麻酔科から指示があります。	絶食・絶水です。	手術後直後は 絶食・絶水 が続きます。
活動	特に制限はありません。病室を長く離れる時は詰所にお知らせ下さい。	手術のための準備があります。 なるべく病室に居て下さい。	ベッド上で横になっているか、背中を少し起こした状態で休んでいただきます。寝返りは翌朝まで看護師がお手伝いいたします。
清潔	手術前日に入浴を済ませて下さい。おへそのごまをきれいに看護師がとります。 9時から17時まで入浴可能です。	手術前にシャワー浴を行ってもらうことがあります。	手術後は看護師がうがいや体の清拭・更衣などをお手伝い致します。
排泄	特に制限はありません。	手術室に行く1時間前には排尿を済ませておいて下さい。	手術後は尿の管が入ってきます。
点滴・注射			手術後は点滴が入ってきます。
内服薬	常用薬や持参したお薬があれば看護師へお渡し下さい。 手術前日は手術に備えて下剤を飲んでいただきます。 薬剤師の服薬指導があります。	・6時に内服します	24時間点滴を行います。
検査	胸・腹部のレントゲン、心電図、採血、呼吸機能検査、尿の検査などで、入院前に外来で行なった検査以外のものを行います。		
診察・治療	主治医の診察があります。 口腔外科の受診があります。 麻酔医の訪問診察があります。		・手術後は鼻から胃まで管が入ってくることがあります。 ・痛みの軽減のため背中には麻酔の為の細い管が入ってくることがあります。 ・創部に管が入ってきます。 ＊血圧や呼吸、麻酔の覚め具合などを観察するために、看護師が何度もそばに行って容態を観察させていただきますのでご協力下さい。
説明・指導	・入院時の説明があります。（オリエンテーション） ・手術に際し禁煙して下さい。 （当院は 全館禁煙 となっております） ・リストバンドをします。 ・栄養指導があります	・医師から手術の説明があります。 ・看護師から手術前の説明があります。 ・必要な物品を用意していただきます。 ・手術後にやっていただく深呼吸や喀痰の出し方の指導を行います。	手術に行く時は、 指輪、入れ歯、かつらなどは外して下さい。 事前に看護師が確認を致します。
書類	入院診療計画書の説明を致します。 手術の説明を聞いた後で手術承諾書に（輸血を使用する可能性がある時は輸血同意書にも）サインをお願いします。 40歳以上の方は、別紙《総合機能評価表》を用いて総合的な機能評価を行う場合があります。		手術後はご家族へ医師より説明があります。



状態により予定が変わる事があります。

主治医：

印

主治医署名：

※主治医の押印がある場合は不要

主治医以外の担当者

看護師：

薬剤師：

栄養士：